

各位

2001年12月17日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 増倉一郎
 コード番号 8233

2001年11月度 高島屋営業報告

主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率(%)	入店客数増減率(%)	営業日数増減数
東京店	1.6	4.8	1日増
横浜店	6.5	6.8	±0日
新宿店	6.2	7.8	±0日
関東9店計	4.4	6.1	
大阪店	2.0	3.2	±0日
京都店	5.2	6.7	±0日
関西9店計	3.8	4.7	
全店計	4.1	5.5	
法人事業	9.3		
通信販売事業	0.0		
広域事業(店外)計	22.2 (4.3)		
合計	1.1 (3.3)		

各店の売上高増減率は、店頭ベース。

関東9店=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台
 関西9店=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子
 建装事業は、別会社化にともない9月より広域事業から除く。

()内は前年数字より建装事業を除いた実質増減率。

商品別売上高前年増減率

紳士服・洋品	0.0
婦人服・洋品	3.6
子供服・洋品	2.7
その他の衣料品	5.0
衣料品計	1.9
身の回り品	10.3
家具	51.2
家電	6.7
その他の家庭用品	0.6
家庭用品計	22.4
食料品	7.2
食堂・喫茶	9.6
雑貨	1.1
サービス	6.9
その他	5.9
合計	1.1

概況

百貨店事業	各店でのクリスマス装飾やおせち・歳暮の前倒し需要などにより入店客が5.5%増、また気温の低下とともに主力の衣料品が好調に推移したことなどから、店頭売上高は18店中16店で前年を上回り、全店計で4.1%増と2ヵ月ぶりに前年をオーバーした。 店別では、10月にリニューアルオープンした新宿店(+6.2%)、京都店(+5.2%)、堺店(+3.0%)が改装効果もあり好調。柏店(+11.3%)と岡山店(+8.2%)の今春改装店舗も引き続き高い伸び率で好調を維持している。 商品別では、婦人雑貨DV(+12.6%)が2桁増となったのをはじめ、食料品DV(+9.2%)、美術品(+8.2%)、婦人服DV(+5.5%)などが高い伸びをみせた。
広域事業	通販事業は、紳士衣料雑貨が苦戦したが、食料品・化粧品用品の好調により、前年をキープ。法人事業は継続大口物件の不調等で前年を下回った。建装事業を除く実質ベースでは、マイナス4.3%。

お問い合わせは、高島屋本社広報室(東京) : 03 - 3246 - 4351

" (大阪) : 06 - 6631 - 5499 までお願いいたします。

以上